



メタセコイア

NAOだより

編集発行人

NAO税理士法人

代表社員

赤堀 安宏

〒500-8335

岐阜市三歳町4-2-10

TEL 058(253)5411(代)

FAX 058(253)6957

◆ 11月の税務と労務

11月

(霜月) NOVEMBER

3日・文化の日 23日・勤労感謝の日 24日・振替休日

- 国 税／10月分源泉所得税の納付 11月10日
- 国 税／所得税予定納税額の減額承認申請 11月17日
- 国 税／所得税予定納税額第2期分の納付 12月1日
- 国 税／9月決算法人の確定申告(法人税・消費税等) 12月1日
- 国 税／12月、3月、6月決算法人の消費税等の
中間申告(年3回の場合) 12月1日
- 国 税／3月決算法人の中間申告 12月1日
- 国 税／個人事業者の消費税等の中間申告
(年3回の場合) 12月1日
- 地方税／個人事業税第2期分の納付
都道府県の条例で定める日

日	月	火	水	木	金	土
.	.	.	.	.	.	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	.	.	.	.	.	.

※税を考える週間 11月11日～11月17日

ワン
ポイント

税を考える週間 税の役割や意義を理解し、納税意識を高めることを目的とした啓発活動が「税を考える週間」です。毎年この時期には各地で税に関する様々な広報イベントや講演会が開かれるほか、児童・生徒から募集した税に関する作文や書道・標語などの作品展・表彰式、税務行政への功労者に対する納税表彰なども行われます。



タスクシフティング

タスクシフティングとは

タスクシフティングとは、専門性の高い仕事の一部を、別の担当者へ移管することで、特に医療業界で用いられます。具体的には、医師が行う業務の一部を、看護師や薬剤師、医療事務従事者が代わって行うことを指します。

一言で「医師業務」といっても、その内容はさまざまです。例えば、①医師免許を持つ者のみが対応できる業務、②医師免許は持たないものの医師を目指している者ならば対応できる業務、③医師ではない者でも対応できる業務、などに分類することができます。

したがって、医師業務から、コメディカル（医師・歯科医師ではない医療従事者）へ移管をすることが可能な業務を洗い出すことで、医師に集中している業務負担を軽減させることができます。

タスクシェアリングとの違い

タスクシフティングと似た取組みに「タスクシェアリング」があります。一見似たような言葉ですが、内容は異なります。

タスクシェアリングとは、一つの業務を複数の者で分担し、共同で行っていくことです。タスクシフティングでは、医師業務の一部を

コメディカルが巻き取って行うことを指すのに対し、タスクシェアリングでは、一人の医師が行っている業務を複数の医師が分担して行うことを指します。タスクシフティング＝仕事の一部を別担当に任せる「分業制」に対し、タスクシェアリング＝仕事の一部を同じ立場の者で分け合う「共同作業制」をイメージすると分かり易いかもかもしれません。

タスクシフティングの背景

タスクシフティングが注目されるようになった背景は、何といても「医師の労働環境改善」と「将来の医師の担い手を増やす事」です。高度な知識や技術を持つ専門性の高い業務の担い手には、これまでも業務集中による過重労働の問題が取りざたされてきました。医師もその代表格の職業の一つで、通常業務に加えて急患の対応や手術対応など、命に関わる重要な業務が多いゆえに長時間労働や深夜にわたる継続業務などが問題視されています。心身ともに疲弊してしまう医師も決して少なくないでしょう。

このような状況を重く見た政府は、2024年4月に「改正医療法」を施行しました。この改正は、医師の働き方改革を推し進めるため行われたもので、医師が行う時

間外労働や連続勤務期間の上限規制、残業代の引上げ、勤務間インターバル制度の導入などが盛り込まれました。医師の長時間労働を防ぎ、勤務内容に見合った報酬を得られるような環境づくりが制度の目的です。

この法改正により、各医療機関では、医師の労働時間の管理や長時間労働の抑制を図るための対応に迫られました。その中で推進されている取組みの一つがタスクシフティングです。業務量が軽減されることで医師の負担が軽くなり、医師が必要とされる専門的な業務に集中することができます。診察や手術を始めとしたきめ細かいケアが実施できることは、医師側にとっても患者側にとっても大きなメリットです。また、医師の業務に関するモチベーションが高まり、離職防止へつなげる効果もあります。

その一方で、分担された医師業務を任せる相手のスキルによっては、ミスが生じる危険性があります。また、移管業務の責任の所在を明らかにすることや、移管体制を整えることもタスクシフティング実施にあたって必要な要件です。医療は人の命に関わる業務であることを十分に認識した上で、移管先の負担が増えすぎないように連携を取りながら実施していくことが必須となります。

実務家教員とは

実務家教員とは、一般企業や官公庁などに勤めることで実務経験を積み、そのスキルを活かしながら高校や専門学校、大学などで研究をしたり、生徒に指導をしたりする者のことです。勤務期間中に培った技術や経験を教育の現場で発揮する、いわゆる「社会人教授」です。

一般的な教師が、「生徒に教えるための知識を熟知した者」であるならば、実務家教員は「実際にその専門分野の世界に関わり、携わっていた者」である点が異なります。

例えば、システムエンジニアを目指す学生向けに、エンジニアとして社会で活動したことがある「プロ」が教師として知識や技術を伝授するようなイメージです。実際にエンジニアの職に携わったことのある者ならではの仕事内容や成功体験、さらにはエンジニア特有の悩みや苦労、金銭面の問題など、その職業の「ホンネ」を聞き出すことができる点に大きな魅力があるでしょう。

実務家教員の需要

文部科学省の方針によれば、卒業後にさまざまな職業に就く可能性が高い大学生、大学院生が社会に出るにあたり必要となる能力をつけるための対策が必要不可欠とされています。また、急速に進化を遂げているITやAI(人工知能)の普及を受け、国の将来を背負う



若者が社会で戦力となるためには、学生のうちからさまざまな企業との関わりを持つことが重要ともいわれています。

そのためには、学校外よりその道に通じた専門家を招聘し、職業に必要な「知識・理論」と「実践的スキル」の双方を身につけさせることが良策とされ、その道の専門家である実務家教員の需要が高まっています。実務家教員は、通常の授業に加えて将来の計画策定を行う「キャリアデザイン」を扱う講義などでも力を発揮しています。最近では、大学や大学院のみならず、一度は職に就いたことのある社会人向けの教育でも活躍をしています。例えば、新たなスキルを得ることでキャリアアップを図る「リスキリング」や、自己成長を図るための学び直し教育である「リカレント教育」などに実務家教員が携わる

ケースも増えています。

数理・データサイエンス・AI教育と実務家教員

実務家教員は、「数理・データサイエンス・AI教育」の場面でも需要が拡大しています。数理・データサイエンス・AI教育とは、数字やデータを活用し、将来の予測や問題点の解決法を得る力を培うための教育のことです。ITの世界において、数字やデータの活用は今や必要不可欠の能力です。昨今では、AIについて詳しく学ぶことでも知られています。

数理・データサイエンス・AI教育を行うためには、専門家の存在が欠かせません。日進月歩の世界に関わる教育のため、現場の教師の理解が追いついていない部分を補うため、企業や行政での勤務経験がある実務家教員の登用が進められています。

これらの状況に対応するため、2022年9月に大学設置基準が改正され「基幹教員制度」という制度が新設されました。この制度により、専任教員の概念が基幹教員として定義が明確化されるとともに、必要最低教員数の算定において複数の大学・学部での算入も可能とすることなどが規定されたことで、教員が十分に養成されていない成長分野等において、民間企業からの実務家教員の登用が促進されます。基幹教員制度導入により、実務家教員の活躍の場が更に増えることが見込まれています。

IT断食の日

11月9日は「IT断食の日」です。ITツールから離れ、オフィスにいい空気を取り入れることを目的として制定され、(一社)日本記念日協会でも正式に認定されています。この「いい(11)」「空気(9)」という語呂合わせにより11月9日に制定されました。

IT断食の日を記念日として制定したのは、東京都でシステム開発などを手掛ける株式会社ドリーム・アーツという会社です。今や、日本中のほとんどの人がスマホやパソコンを持ち、昼夜、そして平日・休日を問わず、SNSやインターネットを活用しながら生活しています。当然ながらビジネスの世界でもさまざまな書類やデータのやり取りやコミュニケーションをスマホやパソコンを用いて行っており、ITツールは企業の活動において必要不可欠なものになっていることが否めません。コロナ禍を経て、ITツールの導入速度はさらなる加速を続けています。

その一方で、ITツールに頼りすぎている点も問題視されています。インターネットの不具合が生じた場合、さまざまな書類やメッセージのやり取りが止まってしまいます。また、ITツールを通してコミュニケーションを取ることに慣れてしまった現代人は、対面でのコミュニケーションを躊躇してしまうケースも見逃せません。IT業界に身を置くドリーム・アーツ社は、ITツールに身近に触れる立場であるからこそ、その危険性を察知し、警鐘を鳴らす目的で「IT断食の日」制定に踏み切りました。

IT断食の日には、パソコンを会議室に持ち込まずに紙で記録をとったり、一定時間IT機器をオフにした上で対話や野外イベント、読書の時間に充てるなど、さまざまな企業が取り組みを行っています。いつも見ているスマホやパソコンから離れてみるだけでも、さまざまな気づきがあるはずです。IT断食の日をきっかけに、ほんの少しだけスマホを置いてみてはいかがでしょうか。

AI スーツケース

AI スーツケースは、人工知能(AI)が搭載されているスーツケース型のロボットです。視覚障がいを持つ人や歩行が難しい人、旅行者などがよりスムーズに移動できるよう開発され、大阪・関西万博で実物に触れることができる体験会が催されたことでも話題になりました。

最大の特徴は、スーツケース自身が自動で動く(自律歩行)という点です。専用アプリで設定すると目的地まで自動的に動きます。障害物を自動的に避ける機能やスピード調節ができる機能、歩行者の動きを察知して一定の距離を保ちながら追従させる機能などが搭載されたものもあります。活用方法によってはさまざまな人の移動を助けるツールになりますが、精密機器が搭載されていることから通常のスーツケースよりも重量がある点や一般的なスーツケースより収納スペースが狭い点、機内持込ができるか否かを事前に確認する点などに気をつけて利用をする必要があるでしょう。

ティースジュエリー

ティースジュエリーとは、その名の通り「歯につけるアクセサリ」のことです。イメージとしては、爪の装飾「ネイルアート」に近いかもしれません。

その種類はさまざまで、クリスタルガラスやダイヤモンド、ラインストーンなどを自身の好みに合わせて選ぶことができます。前歯につけると、会話のときや笑顔の時にジュエリーが輝き、

口元をお洒落に演出することができます。また、主張のし過ぎを避けるために、あえて奥歯につけるケースもあるようです。ティースジュエリーを自身で取り付けることができるキットも販売されているようですが、衛生面や安全面を考えると歯医者や矯正歯科へ相談するのが良いでしょう。お洒落を健康的に楽しむためには、歯みがきの際、特にジュエリー周りのケアを入念に行うことがお勧めです。